

今月の特集

暖かく快適な冬を過ごすには

ぬくもりのある家づくり

ストーブをはじめ、ファンヒーターやエアコン、こたつや薪ストーブまで、暖房は種類も様々。我が家の家づくりと一緒に考えるなら、どのように選べば良いのでしょうか。

ず加湿や換気の必要がありません。そして「伝導」は直接触れることで温まることを指し、暖房はこれらの3種類の熱の伝わり方の違いによって特長や用途、範囲が異なります。

例えば、対流式暖房のエアコンやファンヒーターは部屋全体をパワフルに暖められるのがメリット。輻射式暖房は電気ストーブをはじめ、セントラルヒーティングやオイルヒーターは輻射+自然対流でやけどの心配が少なく、子供や高齢者の部屋に向いています。

床暖房は輻射+伝導によるもの。こたつはエアコンのように部屋全体を暖めることはできませんが、家族やペットも集まる場に。掘りこたつを設け、床座でくつろげる空間づくりも楽しそうです。

料理の好きな方は調理のできる薪ストーブも魅力的ですね。このように、暖房は住空間を豊かにする存在であり、プランニングと同時に検討することで家づくりの可能性が広がります。

心地よい暖かさのために優れた住宅性能を実現しよう

暖房には様々な組み合わせが考えられますが、住空間に大きな寒暖差は禁物。健康に有害なヒートショックを引き起こし、家を傷める結露の原因にもなります。「FPの家」は家全体の住宅性能が極めて高いことから、屋内の温度差が少ないことが特長。家族の健康を守るとともに、暖房効率が高くエネルギーをムダにすることがありません。

「陽だまりのような暖かさ」という表現がありますが、これは温度や空気のムラがなく、暖かさが身体全体を包み込んでいるということ。住宅性能の優れた家は壁・床・天井に熱をため込み、輻射熱が持続することで心地よさを実現します。暖かい家づくりは暖房そのものだけでなく、どのように暖かさを維持するかという視点が欠かせません。

様々な暖房による居心地良い空間づくりと、暖かさを保つための住宅性能。このふたつがそろって、冬を快適に過ごせる住まいの条件が整うのです。

暮らしに役立つ情報満載

住まいる SMILE NEWS ニュース

2017 **2** vol.75

暖房ごとの特長を知って、冬の暮らしに豊かさを

まだまだ寒さの続く季節。冬を快適に過ごす家づくりで考えておきたいのが暖房計画です。暖房は種類によってコストや特長も様々ですが、住空間に適した暖房を選ぶにはどのように検討すれば良いのでしょうか。

まず、暖房で知っておきたいのが「対流」「輻射」「伝導」の違いです。「対流」は暖かい空気を室内に循環させ、コストが比較的安く短時間で暖まりやすい反面、空気の汚れや乾燥の恐れも。一方、「輻射」は赤外線などの電磁波で人体や壁・床などの温度を上昇させ、暖まるまで時間がかかりますが、空気を汚さ



住まいの知恵袋



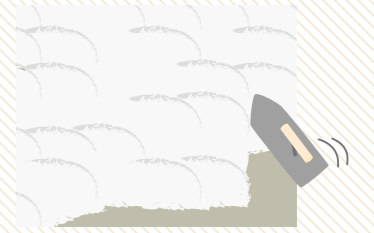
椅子の選び方

椅子は家具の中でも特に身体に触れる身近な存在。選ぶ際にはデザインやカラーリングも大切ですが、生活シーンに合った使いやすい寸法にも気を配りたいところです。

テーブル天板の高さと椅子座面の高さとの差を「差尺」と呼び、座りやすさの目安となります。例えば読書なら差尺は座高の3分の1、デスクワークやダイニングでの食事なら座高の3分の1から数cm低めが使いやすいとされており、概ね27~30cmの範囲に収まります。それぞれ、ご家族の身長に合わせて検討してみると良いでしょう。

座面高さは身長4分の1を目安に。もし合わない場合はクッションなどを活用しましょう。

できた! カンタン DIY



漆喰塗り

漆喰の壁塗りは本来は熟練が必要ですが、自然の素材感や手の痕跡を楽しんでDIYに挑戦する方もいます。あらかじめ調査された練り漆喰も市販されており、水を加えて練る工程を省けるため、個人で少ない面積を塗る場合に向いています。

塗る前は段取りが大切。下地の汚れを取り除き、漆喰がはみ出さないようテープやシートで覆う養生は特に丁寧に行います。コテの種類や使い方で様々な仕上げがあり、刷毛やローラーで模様をつけるのも楽しそうですね。漆喰には調湿・脱臭やホルムアルデヒド除去の効果がある反面、強アルカリ性のため取扱いには十分注意を。皮膚や眼を守るため、必ず軍手と保護メガネを着用しましょう。

¥ おカネの豆知識

水道料金



水道料金はメーター口径で定める基本料金に加え、従量料金と下水道料金からなり、地域差が大きいので引越先の事前チェックも大切です。家庭で最も水を消費するのは浴室で、追焚きで節水したり、残り湯の洗濯水への転用は節約の効果大。トイレは新しい製品ほど使用水量が大きく抑えられます。

👉 暮らしのワンポイント

節分・豆のまき方



2月3日は節分。福豆(炒り豆)には、豆を炒る=魔目を射るとの説も。「鬼は外」は奥の部屋から玄関、「福は内」は窓を閉めてから。

お父さんは鬼役と思いきや、本来は家長が年男・年女が豆をまきます。数え年の分だけ豆を食べる習慣には、年齢と同じだけの福を取り込むという願いが込められています。

教えて! Dr. 住まいる

クローゼットのお手入れ



カビの原因は換気不足による湿気と衣服やホコリの汚れ。着た服は必ず一度干してから空間に余裕を持たせて収納するのが大切です。予防には定期的に空にして中を掃除し、エタノールで除菌すると効果的です。カビの黒ずみが目立つ場合は台所用漂白剤で取り除きましょう。



おかげさまで、「FPの家」グループ誕生30周年